

平成32年度から予定している 公民館の指定管理者について

～ 地域の皆さんが生き生きと交流する
公民館運営ができる指定管理者を選定 ～



よし ふじもと さと み
吉 藤 里 美

市民クラブ

質

朝地公民館、大野公民館、犬飼公民館の建設が終わるのが、平成32年9月下旬と計画ではなっている。各公民館の条件が違う中で、指定管理者制度をスタートさせるのは無理があるのではないかと思うが、いかがお考えか。

答

教育次長

まだ、はっきり決まっていますませんが、どの時期にといいことも含め、検討委員会でも今後検討していきたいと思えます。

質

あらためて、公民館に指定管理者制度を導入する目的を聞く。

答

市長

行革プランの中で、体育施設などは指定管理にとの目標が定められました。また、公民館運営を民間が担う事例があり、そこで生き生きと地域の人々が交流している状況があります。そのような公民館の運営ができるように、経費削減も念頭に、進めていきたい。

不登校がなくなり、子どもたちが、明るい 希望を持って15歳の春を迎えられるように

～ 教育委員会の強いリーダーシップのもと、
不登校ゼロを目指す ～

質

平成30年10月の市内中学校の不登校の率は4・26%と増加の一途をたどっており、不登校の率が一番高い学校



教育支援センターかじか

答

学校教育課長

学校、教育支援センターかじか、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と連携しながら、厚い支援体制を構築しているところです。

は7・6%である。平成28年度に、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会が確保等に関する法律が制定され、不登校児童生徒等に対する教育機会の確保等について明記されている。法律の制定以降、不登校児童生徒に対する支援をどのように行っているのか。

その他の質問

・新たな臨時非常勤等（会計年度任用）職員制度について



えとうまさひろ
衛藤正宏

創生会

安心・安全な市道の整備について

～ 有利な起債事業等を活用し、
計画的な維持補修整備を行う ～

質

安心・安全な市道の整備は市の責務である。市道の市内全路線の長期的な計画は。

答 建設課長

路線の整備計画は、豊後大野市過疎地域自立促進計画に主要路線を掲載していますが、舗装に関する整備は、平成26年度に主要路線の舗装の点検を実施し、その結果を踏まえ補修、修繕を行っています。その他の路線は、職員による点検や自治



会からの要望等を参考に、危険度、緊急性等を考慮し対処していきます。今後も、有利な起債

事業等を活用し、市道の計画的な維持補修整備を行い、通行の安全の確保、維持補修費の軽減に努めます。

新図書館について

～ 居心地の良い
滞在型の施設を目指す ～

質

多くの方に愛される図書館であるための取り組みは。

答 社会教育課長

新図書館は、従来の学習のための施設に加え、市民の皆さまが集い、交流できる、居心地の良い滞在型の施設を目指しています。

各種イベントの実施により、今まで図書館を利用する機会がなかった方にも興味を持っていただけるような取り組みを行います。

答 社会教育課長

新しい施設は、図書館と資料館を併設する建物で、図書館部分は新築による平屋建て、資料館部分は現在の図書館の改修による2階建ての建物を計画しています。

新図書館の新しい全体像は。

※開架とは＝図書館で、利用者に本棚を公開して自由に本を利用させるやり方。